

東海第二 敷地に遡上する津波に対する可搬型設備の対応概念



H29.6.16 日本原子力発電(株)

- ◆ 現在, T.P.8m盤に2基設置を予定している淡水貯水池のうち1基を, 高台(T.P.約23 m程度)に設置することに変更
- ◆ 可搬型注水設備を用い高台の淡水池の水を西側接続口を經由して炉心等に注水
- ◆ ホース等は, 常設代替高圧電源装置用の地下トンネル内を利用することで, 敷地に遡上する津波の影響を受けることなく対応可能

